

資料No. 6

江田島市公共交通協議会
令和5年3月20日

令和5年度事業計画及び歳入歳出予算(案)について

1 基本理念及び方針

江田島市地域公共交通計画（以下「計画」という。）に基づき、次のとおり定めます。

【基本理念】

日常生活や交流を支え、魅力的で持続可能な公共交通サービスを提供します

＜方針1＞便利で持続可能な地域公共交通網の形成

＜方針2＞分かりやすく魅力的なサービス提供と利用促進

＜方針3＞地域公共交通を守り、育てる意識の醸成

【目標・事業】

目 標	事 業
＜目標1-1＞ 地域公共交通網の持続可能性の向上	①海上交通における移動手段の確保
	②陸上交通における移動手段の確保
＜目標1-2＞ 地域公共交通網の利便性の向上	③ニーズを踏まえた地域公共交通網の見直し
＜目標2-1＞ 利用しやすい環境整備・情報提供	④公共交通の利用環境の整備
	⑤利用者が分かりやすい公共交通情報の提供
＜目標2-2＞ 利用したくなる公共交通サービスの提供	⑥需要の掘り起こしに向けた取組の実施
	⑦運賃負担の軽減策を実施
	⑧新たな技術を活用した公共交通サービスの調査・研究
＜目標3-1＞ 地域公共交通に関する意識啓発	⑨モビリティ・マネジメントの実施

2 市公共交通協議会の開催

市公共交通協議会を開催し、関係者が連携しながら計画に掲げた事業を進めていきます。また、計画に位置付けた各事業の推進・管理は、市公共交通協議会が担い、毎年、PDCA サイクルによる評価・検証を行います。

なお、引き続き、経営状態が悪化している航路事業者に対するヒアリングを行いつつ、航路網の将来イメージの共有を図っていきます。

3 令和5年度事業計画（案）

(1) おれんじ号等の運行委託【事業費：18,014千円】

おれんじ号江田島北部線・沖美北部線・沖美南部線及び江田島北部朝夕便の運行委託を行います。これまでの運行実績に基づき、公共交通協議会で運行内容の見直しを検討します。

(2) インターネットなどによる情報提供【事業費：1,525千円】

バスロケーションシステム「BUS i t」の管理運営や、デジタルサイネージを活用した公共交通情報の発信、運航(行)休止情報などのメール配信等により、利用者の利便性向上を図ります。

また、市広報誌を活用し、お盆ダイヤ及び年末年始ダイヤの周知を行います。

(3) 計画に基づく事業の推進【事業費：1,793千円】

計画に位置付けた事業について、市が中心となり、関係者間で具体的な調整や検討を進めていきます。

○需要喚起・利用促進イベントの実施（おでかけ無料乗車 day の拡充など）

○栈橋別の公共交通時刻表の作成

○交通結節点への交通案内表示の設置

○キャッシュレス決済に対応した決済サービスの推進・継続

○公共交通の現状に関する周知・啓発

○ターゲットに合わせたモビリティ・マネジメントの実施

○住民主体による移動手段の確保に向けた周知・啓発

○市内公共交通の維持に向けた国・県への要望活動

(4) その他

その他公共交通協議会が必要と認めた事業を実施する。

令和5年度 江田島市公共交通協議会歳入歳出予算

令和5年度江田島市公共交通協議会の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ21,781千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(歳出予算の流用)

第2条 歳出予算の款相互の金額は、必要に応じて流用することができる。

令和5年3月20日

江田島市公共交通協議会

会長 土手 三生

第1表 歳入歳出予算

1 歳入

(単位：千円)

科目			本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	比較 A-B	説明
款	項	目				
1 負担金	1 負担金		21,230	17,719	3,511	市負担金
			21,230	17,719	3,511	
		1 負担金	21,230	17,719	3,511	
2 繰越金	1 繰越金		550	3,233	△ 2,683	繰越金
			550	3,233	△ 2,683	
		1 繰越金	550	3,233	△ 2,683	
3 諸収入	1 諸収入		1	1	0	預金利子
			1	1	0	
		1 雑入	1	1	0	
歳入合計			21,781	20,953	828	

2 歳出

(単位：千円)

科目			本年度 予算額 A	前年度 予算額 B	比較 A-B	説明
款	項	目				
1 運営費	1 会議費		448	504	△ 56	協議会委員報償金, 費用弁償ほか
			399	383	16	
		1 会議費	399	383	16	
		2 事務費	49	121	△ 72	
		1 事務費	49	121	△ 72	
2 事業費	1 事業費		21,332	20,448	884	おれんじ号運行関連費 18,014千円 インターネットなどによる情報提供 1,525千円 地域公共交通計画に基づく事業の推進 1,793千円
			21,332	20,448	884	
		1 事業費	21,332	20,448	884	
3 予備費	1 予備費		1	1	0	
			1	1	0	
		1 予備費	1	1	0	
歳出合計			21,781	20,953	828	

公共交通情報の提供について

1 概要

江田島市地域公共交通計画の基本方針である「分かりやすく魅力的なサービス提供」を図るため、広報誌や公共交通マップ等を活用した情報提供を行いました。

2 主な内容

時期	媒体	内容
令和4年4月	公共交通マップ	・一部航路の運賃改正等に伴う改訂
令和4年5月	広報えたじま	・中町／宇品航路の新造船起工式
令和4年8月	広報えたじま・市HP	・お盆ダイヤ ・おでかけ無料乗車 day (※広報10月号でも掲載) ・路線バスの新ダイヤ (案)
令和4年9月	広報えたじま・市HP	・乗って×食べてえたじまスタンプラリー
令和4年10月	広報えたじま・市HP	・路線バスの新ダイヤ
令和4年11月	広報えたじま・市HP	・路線バス及びおれんじ号の新ダイヤ ・公共交通イメージキャラクター及び新造船船名の決定
令和4年12月	公共交通マップ	・路線バス及びおれんじ号のダイヤ改正に伴う改訂
令和4年12月	広報えたじま・市HP	・年末年始ダイヤ
令和5年2月	市HP	・住民が主体となったボランティア輸送例の紹介
令和5年3月	広報えたじま	・路線バスの利用促進について ・棧橋別時刻表 (中町航路と路線バスの接続) の配布

※上記以外にも市内棧橋に設置したデジタルサイネージやお知らせメール等を活用した情報提供を行っています。

